

シスコシステムズキャピタルの公認パートナーとして 社会課題への対応も含めて最適なIT投資を支援

■ 公認パートナーとしてシスコ製品の導入をサポート

シスコシステムズ(以下シスコ)は、米国カリフォルニア州サンノゼに本社を置く世界最大規模のネットワーク機器メーカーです。ネットワーキングをはじめ、セキュリティやクラウドなど、高度で幅広いICTソリューションを提供しており、特にビデオ会議システム「Webex」は世界市場でトップクラスのシェアを占め、日本でも多くの企業が導入しています。

シスコでは、日本市場で高まるニーズに、技術面だけでなく金融面からも、よりきめ細かく対応できるよう、国内でファイナンスの知識・ノウハウを持ったパートナー企業を求めていました。そこで2018年にパートナー企業の募集を行い、厳正な審査の結果、当社の官公庁を含めた豊富な実績と経験が評価され、シスコシステムズキャピタルの公認パートナーに選定されました。

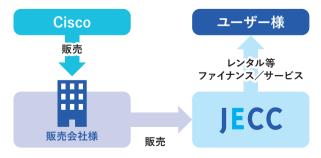
シスコシステムズキャピタル公認パートナーとなったことで、当社はシスコの日本法人であるシスコシステムズ合同会社およびシスコシステムズキャピタル株式会社との緊密な連携のもと、Catalystシリーズ、Webexをはじめ世界的なブランドであるシスコ製品の数々を、シスコのポリシーにのっとった適切なファイナンスによって、柔軟かつタイムリーに提供することが可能になりました(図1)。

ソフトウェアに関わる契約は、ライセンスなどの権利 関係が複雑なため、知らないうちにコンプライアンスに 反する使い方をしてしまうリスクがあります。当社のよ うなパートナーを介することで、ユーザー様も販売会社 様も、安心してシスコ製品を扱うことができます。

2020年からのコロナ禍においては、テレワーク導入

(図1) 多様な契約バリエーションでの提供が可能

①ユーザー様への直接的なファイナンス



に向けてビデオ会議の導入を急ぐ企業が急増する中、レンタルやサブスクリプションなどさまざまな契約形態によって、契約期間や支払スケジュールなどを柔軟に設定することで、各企業の予算や状況をふまえたスムーズな環境整備をサポートできました。

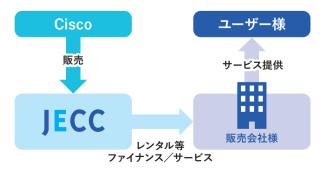
■ 先端技術を駆使したシスコ製品を幅広く提供

コロナ禍以降のテレワークの普及を機に、日本全体でセキュリティ意識が高まる中、セキュリティ面で定評のあるシスコ製品への需要は高まり続けています。こうした声にお応えして、当社はシスコが提供する幅広い製品やソリューションについて、国内市場における協業を展開。近年では、Webex端末のサブスクリプションサービスやレンタルなど、ビデオ会議システムの導入支援に加えて、「CiscoオンプレミスlaaS」によるITインフラ整備にも注力しています。

laaSとは「Infrastructure as a Service」の略で、ネットワークやサーバー、ストレージ(記録装置)など、ITシステムを活用するためのインフラ基盤を、自ら所有することなく、その機能だけを利用するクラウドサービスのこと。利用した分だけ費用が生じる従量課金制のため、自社で構築・管理する「オンプレミス」と違って、初期費用や維持管理費がかからないメリットがあります。

一方で、各社それぞれの状況に応じた使い勝手やセキュリティ上の懸念から、オンプレミスを選択する企業も少なくありません。オンプレミスlaaSは、その名の通りオンプレミスとlaaSの「良いとこ取り」。オンプレミスならではの使い勝手や安心感を維持しながら、クラウドのメリットも享受できる、まさに理想的なITインフ

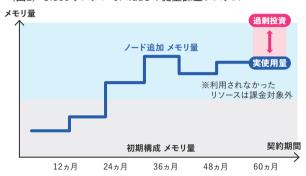
②販売会社様を経由した間接的なファイナンス



ラと言えるでしょう。

CiscoオンプレミスIaaSは、当社がお客様のデータセンター内にシスコ製クラウド基盤を構築し、シスコ純正による運用・保守サービスを含めて総合的にバックアップするサービスです。利用量に応じた従量課金制のため、初期費用は一切かからず、使った分だけ支払う柔軟な運用が可能です。また、利用量はメモリ量のみによるシンプルな計算のため、毎月の支払額を容易にシミュレーションできるのも魅力です(図2)。

(図2) CiscoオンプレミスlaaSの従量課金システム



■ シスコと共に持続可能な社会の実現を目指す

当社はシスコシステムズキャピタル公認パートナーとして、リースやファイナンスの枠にとどまらず、より広くお客様企業の課題解決に貢献していきたいと考えています。その一環として、2023年4月から「Cisco Green Pay」の提供を開始しました。シスコは「2040年までに温室効果ガス排出量を実質ゼロに」「利用後のシスコ製品を100%回収し、廃棄率を0.1%未満に」といった公約を掲げ、ビジネスとサプライチェーンのあらゆる領域で環境負荷低減に努めてい

ます。同時に、サステナビリティ(持続可能性)を経営課題としてとらえる企業に対し、シスコのサーキュラーエコノミー(循環型経済)への参加を通じた環境目標の達成を支援しており、そのための具体的なプログラムが「Cisco Green Pay」です。

このプログラムを活用することで、対象となるシスコ製ハードウェアを割安なGreen Pay価格で導入できます。利用後は廃棄や撤去などの費用負担なしにシスコが回収・リサイクルし、お客様には「Cisco Green Pay サーキュラーエコノミー・プログラム証明書」が発行されます。これにより、お客様はコストメリットを得ながら、循環型社会への貢献も果たすことができます(図3)。

今後もシスコと共に、お客様の課題意識を見据えた サービスの開発・提供に努めてまいります。

(図3)「Cisco Green Pay」の仕組み



サステナブルIT利用への "Cisco Green Pay"

シスコへ製品返却

サーキュラーエコノミ-(循環型経済)参入

省電力や循環性を考慮し 最新の省電力機器利用へ ご利用終了後は 回収するすべての 再利用・リサイクル 集荷と運搬コストが無料

お客様特典

導入時ハードウェア部分 に対して<u>最大5%*の</u> 特典をお客様が享受

※お客様のご導入状況によって適用される%が異なる可能性がございます。 出所:シスコシステムズ合同会社 Webサイト

●お問い合わせ 株式会社JECC

営業統括本部 TEL: 03-3216-3750

